

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	ささえあいの若葉
住 所	熊本市東区若葉3丁目15番8号
電話番号	096-237-7719

事業所番号	4310101425
管理者名	尾場瀬 輝雄
対象年度	令和7年度

地域連携活動の概要

<活動内容>

<活動場所>
御船計算センター（上益城郡御船町大字豊秋2021）

<実施日程>
平日（令和2年10月～）

<実施した生産活動・施設外就労の概要>
独自開発エクセル様式へのデータ入力作業、資料返却・製本作業等

<利用者数>
10名程度

<目的>

<地域連携活動のねらい>
地域で生活する障がい者と企業が関わりを持ち、相互理解を深めることで活躍の場を広げていく。
また、社会的スキル・労働習慣を確立させ、一般就労に向けた事前準備にも繋げる事ができる。

<地域にとつてのメリット>
周辺に会計等の事業所が少ないため、雇用の確保、治安向上・地域の発展にも繋がることできる。

<対象者にとつてのメリット>
専門的な知識が無く、会計ソフトを使用した記帳代行業務に対して自信が持てない方でも、パソコンの基本操作のみで生産活動に参加でき、やりがいや働く意欲が増す。また、一般企業との関わりを持つことで、コミュニケーション能力の向上にも繋がる。

<成果>

<実施した結果>
作業量の安定確保により、継続的な就労機会の提供につながった。

<得られた成果>
一般企業の従業員との関わりによって、責任感や緊張感・達成感を得られたこと。また、会計の知識がない方でも、パソコンの基本操作のみで生産活動に参加できるようになった。

<課題点>
利用者間で作業スピードや理解度に差が見られる。
業務内容や認識の相違が生じる場面がある。

<活動の様子>



連携先の企業等の意見または評価

<連携した結果に対する意見または評価>
会計業務（記帳入力、資料整理等）について、貴事業所に委託した結果、全体として丁寧な作業が実施されており、業務負担の軽減につながっている。
また、納期を意識した対応が見られ、継続的な業務依頼が可能な体制が整いつつあると評価しています。

<今後の連携強化に向けた課題>
資料の受け渡しにおいて、管理方法のばらつきや確認不足が見受けられます。
資料管理ルールの明確化及び責任体制の整備に努めていただき、連携を一層強化し、安定的かつ継続的な業務体制の構築が今後も必要と思っています。

連携先企業名	株式会社経営情報研究所	担当者名	増永 照美
--------	-------------	------	-------